



Vol.18 | 2016 春号

# 文化飛翔

bunka-hisho

第9回山口県総合芸術文化祭を振り返って

よこがお ~会員紹介~

トピックス&インフォメーション

リレーエッセイ 文化の小径

YAMAGUCHI CULTURAL FEDERATION

山口県文化連盟会報

# 第9回

# 山口県総合芸術文化祭を振り返って

山口県総合芸術文化祭では、毎年、県内全域でさまざまな文化イベントを繰り広げています。第九回となる平成二十七年度は、能と音楽をとりあげたメインフェスティバルを、シンフォニア岩国で開催しました。



## メインフェスティバル

### 伝統文化と現代の音楽との出会い 過去から現在へ時代を架ける

●開催日：平成二十七年十二月二十三日（月・祝）  
十三時三十分開演

●場所：シンフォニア岩国（岩国市）

第九回山口県総合芸術文化祭のメインフェスティバルは、「伝統文化と現代の音楽との出会い」と題し、伝統芸能である能と現代の音楽を鑑賞していただく、二部構成でお届けしました。

第一部では、平成二十六年に日本芸術院賞を受賞された、岩国市出身の香川靖嗣さんから、仕舞や謡を通じて、能の初歩を楽しくご紹介いただきました。

曲の中の一番の見どころを、能面などは付けず、紋付、袴で舞う仕舞では、長刀を使用した、動きのある「船弁慶」と、蜘蛛の糸が次々に繰り出される「土蜘蛛」が演じられ、初めて見る方にもわかりやすい内容でした。

また、結婚式で馴染み深い「高砂」を、香川さんのご指導のもと、客席全員で謡いあげました。

第二部では、山口県芸術文化振興奨励賞を受賞された、林満理子さんによるソプラノ独唱のほか、箏と尺八による邦楽、児童合唱、サククスなどの器楽による音楽を披露しました。

岩国市が公募し、土曜日を利用して練習を重ねてきたIJC岩国市ジュニア合唱団。わずか十カ月の練習でしたが、見事なハーモニーを奏でました。子供たちが一生懸命に歌っている姿に心を打たれた方も多かったと思います。

エンディングでは、香川さんと四人の子供たちで、蜘蛛の糸投げに挑戦し、見事に成功させました。子供たちにとって、日頃ふれることのない能の世界が体験できた、良い機会になったと思います。最後は、出演者全員と客席が一体となって、東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を歌いました。今回、シンフォニア岩国の舞台監督が、一年以上かけて撮影した四季折々の花の

写真が背景に使用され、視覚的にも楽しい内容となりました。

来場者からは、「幅広いジャンルでどれも素晴らしいかった」「観客も参加できる企画で楽しめた」「山口の芸術文化のレベルの高さを感じた」などの感想が寄せられ、無事成功裡に終わることができました。

#### 出演者のみなさん

【能楽】香川靖嗣（岩国市出身、日本芸術院賞受賞）、岩国喜香会

【独唱】林満理子（山口県文化振興奨励賞受賞）

【邦楽】宮本歌穂湖、山本真山、筑紫琴風会

【児童合唱】IJC岩国市ジュニア合唱団

【サククス等器楽】K Project





林 満理子



香川靖嗣・岩国喜香会



IJC と筑紫琴風会



宮本歌穂湖・山本真山・筑紫琴風会



K project



IJC 岩国市ジュニア合唱団

このステージを通して、時代を担う子ども達にも岩国らしさを再発見し、郷土岩国を愛し、感動を仲間と伝えて欲しいと切に願っている。『貴重な体験の場を与えて下さったこと、支えて下さった多くの関係者の方々に子ども達と共に感謝致します。』

今私は、市内二カ所で定期的に「歌い継ぎたい日本の歌」の会に携わっている。参加者は回を重ねる毎に増え、それぞれの生きた時代とその折々の自分を重ねながら、深い思いをこめて喜々として歌っている。歌には、人々を輝かせ、前向きに生きる力を与えてくれるエネルギーがあることを実感している。

また選曲や演奏に当たっては、○歌い継ぎたい日本の歌として、童謡三曲をメドレーにし、箏と尺八の伴奏で、○岩国にゆかりのある歌から「美しき天然」を見童用に部分四部合唱にアレンジし発表した。音楽が生まれた背景には、その時代やそこに住んでいる人々の願いや生活文化を観ることが出来る。今回取り組んだ曲も例外ではない。

練習の過程では、「音楽づくりは自分づくりである」というモットーのもと、積極的に音楽に関わり自己を成長させることを約束した。



岩国市は、今年で合併十周年を迎える。『芸術文化は人々の心をつなぎ、一つに結ぶ力がある』と私は信じている。

そこで、この度本芸術文化祭に参加するに当たり教育委員会と連携し、市内各小中学校に呼びかけ、岩国市ジュニア合唱団(IJC)を結成することとした。

舞台上で素晴らしい歌声を披露してくれた  
IJC岩国市ジュニア合唱団の指揮者の廣田先生からコメントをいただきました。

## 錦町文化協会

●会長 中村 勉  
 〒74010724  
 岩国市錦町広瀬11215  
 ☎082717212345

みなさん初めまして！ 錦町文化協会です。私たちは山口県岩国市「山と清流の錦町」に住んでいます。少子化高齢化過疎化で人口は激減しており、現在二八〇〇人位に減りました。ピーク時の約二割です。そんな中、我が文化協会は平成元年に、錦町の文化を高める大きな夢を持たれ先駆者が創設され、以来二十八年の歴史があります。

現在加盟団体は四十二団体で約三百二十人の方々が、活躍されています。理事会総会を五月に行い、研修視察、生涯学習展示会、小中学校書初め大会などのほか各種講演会、年度末に最も大きな芸能発表会を開催しております。各団体はそれなりに活動もしております。岩国市からの補助金を受け個人の年会費等の収入で運営しております。

現在会長は、中村勉さんで、今年八十七才になられます。すぐお元気でハーモニクラブや民謡、合唱団に所属されて大活躍。

詩吟や篠笛、大正琴、社交ダンスやフラダンス、絵手紙押し花など少人数ながら生きがいをもって活躍されています。いつまで続けられるかの高齢と向き合いながらの文化協会ですが、頑張っ行ってこうと思っっています。これからもよろしくお引き直しをお願い致します。



## 会員紹介 ▶ よこがお

## 山口県管楽アンサンブル連盟

●理事長 重広 昭雄  
 〒74710802  
 防府市中央町3-1-1  
 ☎083512411033

本連盟は、小学校から職場・一般団体まで県内二〇五団体が加盟しており、構成人数は約六、〇〇〇名を超えます。主な活動は、毎年十二月に開催するアンサンブルコンテストです。もちろん山口県総合芸術文化祭の分野別フェスティバルの一つです。この大会は、管楽器および打楽器による音楽コンクールで、一チームの人数は三名以上八名以内という制限があります。少人数で、いかに美しい音楽をバランスよく、感動的に演奏できるかを競います。部門別に金賞・銀賞・銅賞を授与し、小学校部門の最優秀チームには山口県教育長賞が、中学校・高校の各最優秀チームには山口県知事賞が授与されます。また、中学校・高校は上位7チーム、大学は上位二チーム、職場一般は上位三チームが中国大会に推薦されます。さらに中国大会で上位に入賞すると、全国大会へと進むことができます。山口県からも毎年数チームが全国大会に出場しています。

昨年度は防府市立桑山中学校と防府吹奏楽団が出場しました。中でも防府吹奏楽団の打楽器三重奏は全国大会で金賞を受賞するという快挙を成し遂げました。今年度も数チームが全国大会に出場してくれるものと期待しています。アンサンブルとおして、音楽を追求し、芸術文化に対する感性を醸成してくれたいと願っています。



## 山口県詩人懇話会

●代表 陶山 祐二

●〒747-0002

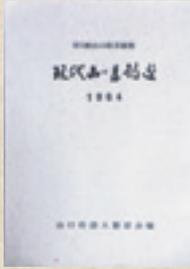
防府市酢貝11-27

●083951-3810979

約三十八歳。創刊された一九六四年版『現代山口県詩選』の作品登載者五十名の平均年齢です。最年長者は六十四歳の上田敏雄さん。現在の平均年齢はこの時の上田さんの年齢よりも上になっているでしょう。この本の発刊をきっかけに結成された山口県詩人懇話会の雑務の中心を受け持った和田健さん、ともに編集委員を務めた桑原圭介さん、磯永充能（秀雄）さん、創業者たちの若々しい熱気が今に残り続けている集まりです。

五十二冊目を数えた『現代山口県詩選』の刊行とともに年中行事となっているのが「やまぐち県詩祭」。県内各地の回り持ちで、詩人懇話会賞・新人賞の表彰、記念講演などを行っています。二〇一五年版『現代山口県詩選』の登載者は七十四名、この年の「やまぐち県詩祭」の参加者が三十五名で、少しさびしくなりました。

明るい兆しも感じられません。十五年版『現代山口県詩選』登載作品で新人賞を受賞した原田香さんの『ささやかな心意気』には、人間の心の大きさが表現され、これからの詩の可能性が示唆されています。年輪を重ねた人と新しい道を探る若者とが支え合って、草創期の活気を受け継ぎ、各々の真実を表現する営みを続けたいと思います。



このコーナーでは山口県文化連盟の会員の皆さんを紹介しています。

## 公益財団法人 防府市文化振興財団

●会長 松浦 正人

●〒747-0026

防府市緑町一丁目9番1号

●083951-2312211

当財団は、平成十年四月に、芸術文化・科学および教育に関する事業を通じて、市民文化の振興を図り地域社会に寄与するために設立され、防府市公会堂及び防府市地域交流センター（アスピラート）を拠点に芸術文化事業を実施しております。

音楽事業は、毎年一月に防府市ゆかりの音楽家などを招き、市民参加による防府音楽祭を開催しています。十五回目の今年は「ベートーヴェン第九」の演奏と大合唱で好評を博しました。

美術事業は、山口県内外の美術ネットワークを活用し巡回展や企画展を実施しています。昨年に開催した「世界の飛び出す仕掛け絵本展」は、一万五千人以上の入場者数となりました。その他の事業として、ポップスから古典芸能、そして著名人の講演会など幅広く事業を展開しております。

また、市民文化の育成・普及のための事業として、吹奏楽教室などを通年開催し、防府音楽祭に繋がっています。美術関係では、子ども達の発想力を伸ばす「ゆめあーとひろば」を開催し、描く・作る・発表するというプロセスを毎回楽しく体験していただいています。

今後も楽しい芸術文化事業により、たくさんの地域交流の場が提供できるよう、「お客様満足」の視点でより充実した事業を実施してまいります。





# トピックス&インフォメーション

## 山口県からの お知らせ

### ◆ 県立美術館 メンバーズクラブ

メンバーズクラブでは、山口市と萩市にある二つの県立美術館をよりお楽しみいただけるサービスをご用意しております。

#### ● 会員特典

○企画展が三回まで無料

※四回目以降は半額でご観覧できます

○企画展（特別展示）オープニングセレモニーへご招待

※抽選で十名様限定

○開催中の企画展図録の割引販売

○両館の展覧会、イベント情報等の郵送

○カフェでのお得な特典

※詳しくは、各館にてお尋ねください

○会員限定イベント

#### ● 年会費

一般会員 二,〇〇〇円

学生会員 一,七〇〇円

シニア会員 一,四〇〇円

#### ● 有効期限

入会日

平成二十九年三月三十一日まで

#### ● 募集期間

三月十八日（金）～七月三十一日（日）

※各美術館で申込ができます。

※申込用紙は各美術館のホームページからダウンロードできます。

※申込用紙は各美術館のホームページからダウンロードできます。

## 平成28年度 美術館開催企画展 ※展覧会の会期・内容は変更になる場合があります。

■ 県立美術館 TEL 083-925-7788 <http://www.yma-web.jp>

| 企画展名                             | 期間                             | 内容  |
|----------------------------------|--------------------------------|---|
| リパブール国立美術館所蔵 英国の夢<br>ラファエル前派展    | 3月18日（金）～5月8日（日）               | リパブール国立美術館コレクションをもとに、19世紀後半イギリス美術の潮流であったラファエル前派の全容を紹介 |
| 山の日制定記念<br>遥かなる山 発見された風景美        | 5月26日（木）<br>～7月3日（日）           | 近代登山の黎明期から昭和初期にかけての山岳風景を描いた洋画・日本画約120点を紹介             |
| 第70回山口県美術展覧会                     | 9月23日（金）<br>～10月10日（月・祝）       | 70回目の開催となる全国的にも独創的で評価の高いノンジャンルの公募展                    |
| ベル・エポックの画家たち<br>－アンティミストの輝き－（仮称） | 11月7日（月）<br>～12月18日（日）         | 「印象派」を受け継ぐ最後の世代といわれる、1900年代パリの画家たちの油彩約20点を紹介          |
| 日伊国交樹立150周年記念<br>世界遺産 ポンペイの壁画展   | 平成29年<br>1月21日（土）<br>～3月26日（日） | 壁画の役割や絵画としての魅力に焦点をあてて、本邦初公開のものを含む重要壁画を紹介              |

■ 県立萩美術館・浦上記念館 TEL 0838-24-2400 <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp>

| 企画展名   | 期間                         | 内容   |
|--|----------------------------|--|
| デュッセルドルフ美術館<br>ゲルダ・ケプフ・コレクション<br>アール・ヌーヴォーのガラス | 4月23日（土）<br>～6月19日（日）      | 19世紀末から20世紀初頭のヨーロッパ美術工芸界を風靡したアール・ヌーヴォーのガラス工芸作品約140点を紹介 |
| 最初の人間国宝<br>石黒宗麿のすべて                            | 7月2日（土）<br>～8月28日（日）       | 陶芸分野で初の人間国宝となった石黒宗麿の陶芸作品約120点と書画約20点を紹介する回顧展           |
| 開館20周年記念特別企画展Ⅰ<br>「東洋陶磁と浮世絵－館蔵名品選」             | 9月10日（土）<br>～10月16日（日）     | 開館20周年を記念し、全国的にも評価の高い浦上コレクションを核とする所蔵品の中から約190点を厳選し紹介   |
| 現在形の陶芸<br>萩大賞展Ⅳ                                | 12月3日（土）<br>～平成29年1月29日（日） | 山口県で開催した国民文化祭の成果の継承・発展を目的に3年に1度開催し、今回が4回目となる全国規模の公募展   |

# 平成二十七年十二月以降の芸術文化関係表彰受賞者紹介

## ◇山口県選奨

本県の芸術・文化の発展に尽力し、功績顕著な個人や団体を知事が表彰するもの

- 齊藤 武男 (アートコーディネーター)
- 清水 良助 (山口県民謡連盟会長)
- 宮本歌千穂 (山口県邦楽連盟会長)
- 田原陶兵衛 (陶芸家)
- 徳重壽美雄 (山陽小野田市文化財審議会委員)
- 西浦えひめあやめ保存会 (えひめあやめの保護)

## ◇山口県文化功労賞

文化に関する創作や地域の文化団体の活動等を通じて、文化の振興に顕著な功績があった個人や団体を知事が表彰するもの

- 堀 晃 (美術/絵画)
- 小倉 窓寛 (美術/書道)
- 富田 潤二 (美術/工芸)
- 松崎 妙子 (音楽/邦楽)
- 藤谷 光信 (一般文化/団体活動)
- 長門俳句協会 (文芸/俳句)

## ◇平成二十七年メダル栄光 (文化賞)

学校教育又は社会教育部門において、世界的コンクール等での優秀な成績又は全国的コンクール等での最優秀賞若しくはそれに準ずる成績を取った個人又は団体を知事が表彰するもの

- 塩崎 愛捺 (富田西小二年)
- 佐々木大志 (大殿小四年)
- 波多野 馳 (越ヶ浜小五年)
- 工藤 琉楓 (一の宮小六年)
- 北川 舞海 (山口高通信制卒)
- 岩元 杏樹 (下松小三年)
- 秋守志都加 (越ヶ浜小六年)
- 藤山 そら (越ヶ浜小六年)
- 藤井 和真 (太華中一年)
- 野稲 夏光 (田万川中二年)
- 多田 玲衣 (西岐波中三年)

- 倉富母恵香 (厚狭高二年)
- 藤重 果琳 (岩国高二年)
- 橋本 佳澄 (厚狭高三年)
- 福田 真緒 (厚狭高三年)
- 藤山 理穂 (大津緑洋高三年)
- 森本 有紀 (山口高通信制三年)
- 小野 慎吾
- 下関市立豊浦小学校「下関維新探検隊」
- 防府市立華城小学校吹奏楽部
- 山口市立川西中学校
- ティラー 優介 (小野田工業高三年)

注目

## 地域の文化芸術活動に

一度利用してみませんか

講師(指導者) 紹介・派遣事業

当連盟では、県内各地域で行われる各種文化教室、学校での部活動等で実技指導などを行う講師(指導者)を紹介・派遣し、地域の文化芸術活動をサポートする事業を行っています。

ご利用いただいた地域では、毎年、継続するケースも多く、専門家による指導が喜ばれています。

### ◇実施の流れ

- ①申込み(利用者) ↓ ②講師紹介(事務局) ↓ ③打合せ(講師・利用者) ↓ ④実技指導・講座等実施

### ◇経費負担

利用者(申請者)には、お花やお菓子などの材料費のみご負担いただきます(講師への謝金、交通費は不要です)

講師には、山口県文化連盟の負担で、一回の指導につき2,000円(税額控除後)と交通費の実費を支給します。

### ◇お問い合わせ先

山口県文化連盟事務局  
〒753-8501  
山口市滝町1-1  
山口県文化振興課内  
TEL 083-933-2610



## ご案内

### ◇第二十一回国民文化祭・あいち2016

全国各地で様々な文化活動に親しんでいる個人や団体が日頃の活動の成果や実力を披露し、交流する「国内最大の文化の祭典」です。今年には愛知県で開催されます。

時期：平成二十八年十月二十九日(土)～十二月三日(土)  
場所：愛知県全域

# 文化の小径

## 今だから 思えること



山口県ジャズダンス振興会 会長  
緒方 明子氏

私がダンスの世界に足を踏み入れたのは三十八年前友人に誘われたクラシックバレエのスタジオ見学に始まります。

その当時の私の年齢は三十歳手前。何故か魅力を感じ即入会、中高の生徒さんたちに交じってレッスンに励みました。

それから二〜三年経った頃、ジャズダンスのブームが訪れました。ジャズのクラスも欲張って受けましたが、流行のポップスに合わせて踊ることはクラシックとは違うワクワク感があり、自分探しの答えを頂いた様でした。

以来指導をしながら作品を創り続けています。

ゼロからワンステップの歩みが始まり一カウントずつ繋がりが手足がついてくる。一曲が生まれるのには自分のもてるすべてを試行錯誤

しながら創ります。結構やつつかいでありますが、達成感もあり踊り手によつては色の違う作品になります。またまたそれも面白くジャズダンスもほかの芸術とおなじ生き物だともいえずし終点のない表現の世界です。そして選曲衣裳も含め自分のセンスが問われます。

私が独立して初めてスタジオフォールの発表会を開くとき、あるダンスの先生からアドバイスをいただきました。どんなステージもどんな踊りも最後は「品を無くさないこと」とそれは今も肝に銘じています。

平成十五年国民文化祭を契機に山口県ジャズダンス振興会が設立されましたが、会長を拝命し、以来十三年がたちました。

現在に至るまで山口県では国民的な行事として、国民文化祭、国民体育大会、全国植樹祭、等々、振興会

としても、スタジオフォールとしても県を挙げての大きなイベントに参加させていただき、式典前の振付、指導、出演など県内の団体間相互の理解と交流を深めながら成し遂げていくことは、私にとってダンス人生のなかでも大きな試練となりました。それと共に支えていただいた方がたに感謝感謝です。

今後は次世代への担い手にバトンをどう繋いでいくか……踊り手、指導者、振付家、山口県のダンスシーンに活力と刺激を、そしてダンスの魅力を伝えていけるよう微力ながらお役にたてることがあればと思う私の日々ですが、ダンスはその時代その時代様々に進化しています。テナンボも動きも早くなり更なるレベルアップを求められます。一見華やかに見える面もあり変化は必要ですが、やはり大事な事はけがをしない身体づくりと基本をなどこつこつ継続することです。当たり前ですが、今だから余計そう思えるのです。

そして最後はやはり私がアドバイス頂いた「品につきるのでしょうか。それは人としてもそうであれと広く深い意味で心に刻んでいます。

### 賛助会員を募集しています

山口県文化連盟の活動に御協力いただける賛助会員（個人又は団体）を広く募集しています。

年会費 1口 5,000円

※賛助会員の皆様には、会報、その他文化情報誌をお届けします。

※入会受付は随時しておりますが、会員期間は入会日からその事業年度の3月31日までとさせていただきます。

#### 申込方法

所定の入会申込書兼振込申込書にて年会費のお振り込みをお願いいたします。

詳しくは、山口県文化連盟事務局までお問い合わせください。

TEL: 0833-0331-2610



### 編集後記

寒さが弱まり、過ごしやすいく日々となりました。

一の坂川は冬の景色から桜のきれいな春の景色へ移ろいつつあります。

現在、県立美術館では、リパブール国立美術館所蔵 英国の夢 ラファエル前派展を開催しています。

一の坂川から少し足をのばして美術館で春の穏やかなひと時を過ごされてはいかがでしょう。